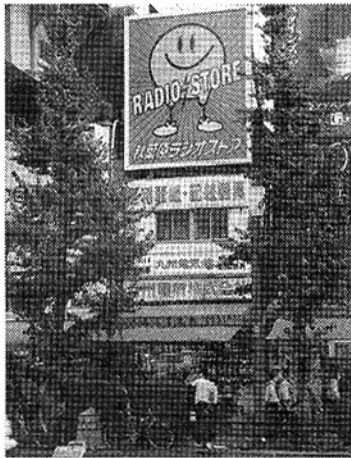


(第3種郵便物認可)



現在の秋葉原ラジオストア



竹村元秀社長

秋葉原ラジオストア
は、1950年(昭和25年)

で通り抜ければ、工具、ト

秋葉原ラジオストア

「創立60周年パーティー開催」世界の「アキバ」へ大きく貢献

秋葉原ラジオストア 3月8日に設立された。戦
(東京都千代田区外神田1 後の復興まなならない中
14-2、竹村元秀社長) で、秋葉原で露天商をして
の「創立60周年記念パ いた10店が屋根のある店を
イ」が、東京・文京区の東 持ちたいという願いの下、
京ドームホテルで8日開か 「秋葉原ラジオストア」
れ、秋葉原地区の電子部品 というひとつの会社となっ
商社をはじめとした商店街 て設立したのが始まり。ラ
関係者、仕入先メーカー、 ジオ全盛時代であった当
官公庁、金融関係者など約 時、1店舗目から10店舗ま
400人が招待された。

ランス、ツマミ、ポリユー 現在に至っている。
ム、抵抗、コンデンサー、 創業時のメンバーは、今
スイッチ、コネクタ、線 は2代目、3代目となって
材、ネジ、ボルトをはじめ、 いるが、親族同様の付き合
スピーカー、真空管、トラ いは今も継続しており、特
ンジスタまで、ラジオ1台 に秋葉原ラジオストアの
を完全に組み立てられる画 社長は交替で務めるなど団
期的な店舗であった。 結の強さは依然変わってい
その後、店舗販売だけで ない。パーティーでありさつ
は対応に限界があるとし に立った竹村社長は「終戦

く環境もまた変化してきて 楽しかった思い出などの話
秋葉原駅前の再開発 の華が咲いていた。
も進んでおり、今後はこう 途中、千代田区の石川雅
した動きと合わせながら新 日区長も来賓として祝辞を
たな期待に応えられるよう 述べ、中締めは秋葉原駅前
にも取り組んでいきたい。今 商店街振興組合八巻秀次理
後もこれまで以上のお付き 事長が行った。
合いをお願いしたい」と述 招待者には、秋葉原ラジ
べた。

「アキバはここから始まっ た！」も配られたが、大き
く変貌しつつある「世界の アキバ」の歴史の一端を改
めて知ることができるよう になっている。
なお、現在の9店舗は、
弱電用機器のさいとう、各 種トランスのトヨデン、コ
ネクター・電子部品のマル モパーツ、コンピュータ制
御部品のパーツランド、抵 抗コンデンサー・総合電子
部品のシリアル、コネク ター・スイッチの福永電業、
ネジ・ボルト・端子類のミ スタニ、スピーカー・オー
ディオパーツのクイズミ無 線、トランススタ・IC・
半導体のタカヒコ電子。

別会社を設立するところが 後の荒れ果てたこの秋葉原
増えたものの、店舗販売と ・不況の波に翻弄されなが 都電機卸商協同組合廣瀬芳
しての足場は1社を除く9 らもいつの時代にも秋葉原 重理事長、東日本旅客鉄道
店舗を残しながらラジオス の卓分けとして懸命に必死 秋葉原駅上野貞行駅長がそ
トアーでも継続。 になって生き抜いてきたこ した後、鏡開きを行い、サ
75年には新ビル完成を機 とが、現在の秋葉原になっ トーパーツ佐藤俊雄社長の
に組織を変更して、各店舗 ていると思うと感慨無量で 乾杯の音頭で懇親に入っ
9店が法人化して完全に独 ある。60周年を迎えた今、 パーティには、露天商時
立し、秋葉原ラジオストア 秋葉原の街は大きく変わ 代を経験した人も多く招待
1はビル賃貸業に特化して り、電子部品販売を取り巻 されておき、当時の苦勞や
半導体のタカヒコ電子。